



報道関係者各位プレスリリース

2023年3月3日
メンタルヘルス環境向上プロジェクト

日本は50年遅れたメンタルヘルス後進国!? 米国・英国の心理専門家も認める 質の高いカウンセラーを探せる新サービス 「マイメンタルヘルス」3月9日提供開始

日本のメンタルヘルス環境向上の推進を行う、日本・米国・英国ジョイントプロジェクト【メンタルヘルス環境向上プロジェクト】(所在地：東京都新宿区、代表：山本真奈美)は、相談者と医療が質の高い心理専門家・カウンセラーにアクセスできる新サービス【マイメンタルヘルス】の提供を3月9日(木)に開始します。米国などメンタルヘルス先進国の心理専門家たちが定めた高い基準を満たし、日本国内で最も厳しいカウンセラー登録条件を設定することで、徹底的にカウンセラーの質を保ち、相談者そして医療が安心して利用できるカウンセリングサービスを提供します。

現在、検索URL：<https://www.mentalhealthec.org/>
3月9日検索URL：<https://mymentalhealth.jp/>

■背景

昨今、世界では心のケアの重要性が叫ばれています。
2019年のコロナ禍が始まって以来、ストレスや様々な精神疾患をはじめ、心のケアが必要な方が急増しています。経済・社会不安、悲劇的な事件、自殺者の増加、倦怠感、若者の未来への希望の低下など、精神疾患、心身の健康への様々な影響が出ており、日本でも心のケアやサポートが急務となっています。

メンタルヘルス環境向上プロジェクトは、日本人々の心身の健康を守り促進するための活動です。日本は欧米諸国と比較して圧倒的に心のサポートが受けにくい環境にあります。専門家からのサポートを受けながら、コミュニティーが主導で一緒にメンタルヘルスの環境向上を進めることで、より多くの人が心のケアサポートを受けやすい環境を作ることを目指しています。

また、日本国内のみならず、欧米などのメンタルヘルス先進国の専門知識や経験、確立されたメンタルヘルスシステム等も広く共有します。日本の文化と融合していくことで、より迅速かつ効果的に日本のメンタルヘルスの環境を向上し、多くの日本人に心の支えを提供することを目指しています。
